

まちづくり協議会

情報紙 上河内



令和7年8月8日発行

第53号

発行／上河内地区まちづくり協議会
編集／まちづくり協議会広報委員会
事務局／上河内地区市民センター内
電話／028-674-3153
E-mail : machikyo@kamikawachi.official.jp

上河内地区「宮の梵天」宮まつりに参加



上河内地区「宮の梵天」宮まつりに参加

7月20日(日)、上河内地区まちづくり協議会では、西ノ内自治会や地区内の梵天関係者の協力を得て、ふるさと宮まつりで披露する「梵天制作」を行いました。今回は、地域の伝統を次世代につなぐ取り組みとして、梵天制作ワークショップを開催し、参加者の親子と一緒に梵天作りに参加しました。完成した梵天は8月3日(日)の「ふるさと宮まつり」で披露され、ワークショップ参加者も一緒に梵天を担いで会場大通りを練り歩き、観客からはひととき大きな拍手がおくられていました。



上河内地区のホームページ
<https://kamikawachi.official.jp/>



上河内地区まちづくり協議会
X(旧Twitter)はじめました♪



いろはゆずホームページ

上河内まちづくり協議会 総会

5月23日(金) 令和7年度上河内地区まちづくり協議会総会を開催し、提出された議案は賛成多数により承認されました。

令和7年度の事業計画

◎基本方針：令和7年度は、上河内地区まちづくり協議会発足15周年の節目の年を迎えます。

これまで私たちは、「地域ビジョン」を基本に掲げ、「上河内をもっと前へ」を合言葉に、地域の活性化に向けた取り組みを進めてまいりました。15周年を機に、これまでの歩みをあらためて総括するとともに、次年度以降の継続的かつ安定したまちづくり体制の確立に向けた協議をスタートさせ、結論を出していく一年としてまいります。

まちづくり事業計画

1. にぎわいのあるまちづくりの推進

地域資源を活かし、地域内外の交流があるにぎわいのあるまちを目指します。
2. 元気なまちづくりの推進

すべての人が健康で生きがいを持ち続けるまちを目指します
3. 文化と自然を活かしたまちづくりの推進

伝統文化と豊かな自然や景観を活かしたまちを目指します
4. みんなで支え合うまちづくりの推進

地域の絆を持ち続けるまちを目指します

令和7年度 上河内地区まちづくり協議会組織

※印のある方は代表者代理

役員会			事業内容		部会長名		構成団体		氏名								
会長	小嶋 理男	にぎわい交流部会	地域文化	部会長 清水 忠	副部会長 地神 元陽	だいたらぼうの会 たいよう足場青年部 上河内歩く会 広報委員会委員 ボランティア（ブランドアンバサダー） （まち協）部会出席者		※地神 元陽 手塚 克幸 清水 忠									
副会長	小寺 章夫		安全安心部会			地域安全	部会長 田崎 榮一 副部会長 中里 信夫	上河内地区交通安全協会 上河内地区交通安全推進協議会 上河内地区婦人防火クラブ 上河内地区防災会 上河内地区防犯連絡会 上河内地区子ども会連絡会 上河内地区青少年育成会 宇都宮市人権擁護委員協議会 （まち協）部会出席者		小嶋 俊則 中里 信夫 渡邊 京子 五月女浩之 鈴木 一雄 鈴木ひろ子 田崎 榮一 ※田崎 榮一 手塚 信也							
副会長	森田 好和							産業生活部会	地域産業 地域環境 地域生活	部会長 山口 守 副部会長 添田 貴	宇都宮農協青壮年部上河内支部 うつのみや市商工会 上河内地区認定農業者協議会 宇都宮市農村生活研究グループ上河内支部 上河内くらしの相談員連絡会 上河内農業機械士協議会 上河内地区リサイクル推進協議会 （まち協）部会出席者		※塩原 克彦 ※手塚 竹志 ※山口 守 山口 和子 長嶋 秀子 増淵 隆彦 添田 貴 安齋 光男				
副会長	手塚 安則										健康福祉部会	地域健康 地域福祉	部会長 笹沼志津子 副部会長 井上 和之	上河内地区社会福祉協議会 上河内地区民生委員児童委員協議会 上河内地区健康づくり推進協議会 上河内地区老人クラブ連絡協議会 宇都宮市上河内地区スポーツ協会 （まち協）部会出席者		川津 昭夫 ※井上 和之 笹沼志津子 ※鈴木 昭子 小林 真周 手塚 安則	
事務局長	田沼 孝													上河内地区自治会連合会		ふれあいまつり・文化交流祭・絶景!!羽黒山ウォーキング・ 収穫祭・スポーツフェスティバル	
会計	鈴木 陽一																
監事	手塚 竹志																
監事	小堀 美香																
部会長	清水 忠																
部会長	田崎 榮一																
部会長	山口 守																
部会長	笹沼志津子																
幹事(有識者)	齋藤 光男																
幹事	手塚 信也																
幹事	安齋 光男																
幹事	篠原 清																
顧問	久保井永三																
顧問	黒子 英明																
事務局			広報委員会 特別委員会 実行委員会														

有料広告

情報紙上河内 特別ご優待料金

【セルフプレー料金】

セルフ・昼食付	8月	9月～12月
平日	¥8,500	¥9,000
土曜	¥15,000	¥16,000
日・祝	¥14,000	¥15,000

※ 本券は、1組4名様までご利用できます。

※ 左記料金は、お一人様セルフ乗用料金・昼食付です。

※ 2名様でご利用の場合は、割増料金（平日¥1,100・土日祝日¥3,300）別途。

※ ご予約の際は、本券利用の旨お伝え下さい。

※ また、受付時にフロントへご提出下さい。

※ 本券は、お客様コンペ・オープンコンペ・競技等には使用できません。また、他のサービス割引との併用もできません。

※ キャディ付の場合はお早めにお問合せ下さい。（別料金）

※ ご予約をお取りすることができない日もございます。ご了承ください。

※ 有効期限は、2025年12月31日迄

PGA すまいーだカップ
SENIOR GOLF TOURNAMENT

すまいーだ

すまいーだ

イーストウッド カントリークラブ

〒321-0417 栃木県宇都宮市冬室町1039-3
TEL 028-674-8848 FAX 028-674-4384

2

2025.8.8

まちづくり協議会情報紙 上河内

上河内地区自治会連合会定期総会

4月13日(日)、令和7年度上河内地区自治会連合会定期総会を開催し、提出された議案は賛成多数により承認されました。

1 事業方針

地域コミュニティ活動の推進と、自らが行う地域づくりに向けて意識の高揚を図り、行政と地域住民及び組織・団体との連携により、「住みよく・連帯感あふれる・活力あるまちづくり」を推進する。

2 事業計画

① 地域連帯感の強化を図るため、自治会長任期の長期化を推進し、地域の活性化を進める。

② 安全に暮らせる地域づくりを進めるため、防犯意識の啓発を図り地域防犯の推進を図る。

③ 防災対策として、自主防災組織の構築への参画を行う。

④ ごみの減量と、限りある資源の有効活用のため「もったいない運動」を推進する。

⑤ きれいな地域づくりのため、全市一斉清掃などの活動を積極的に行う。

⑥ 空き家・空き地の適正管理を促進する活動を行う。

⑦ 市民が自ら行うまちづくりを進めるため、「上河内地区まちづくり協議会」の活動支援を行う。

⑧ 宇自連や自治会組織と連携し、自治会加入促進を図る。

⑨ 自治会指導者の育成のため、研修会等へ積極的に参加する。

⑩ 地区行事への積極的な参加及び支援を行う。

⑪ 地域福祉事業への協力を行う。

⑫ 各種募金運動への協力を行う。

⑬ ニュースポーツ等を通じ健康増進事業を行う。

⑭ その他、地域活性化のための必要な事業を行う

令和7年度 役員名簿

役職名	氏 名	自治会名	役職名	氏 名	自治会名
会長	齋 藤 光 男	原組	庶務会計	田 崎 幸 夫	宿組
副会長	高 橋 誠	東の内	//	渡 邊 修 一	西ノ内
//	野 澤 広 司	小室	監 事	長 嶋 俊	上小倉
//	古 橋 清 美	関白	//	桑久保 俊 彦	高松

有料広告

新築
増築
改築
修繕

(有) 齋 藤 綜 建

リフォーム・サイトウ

中里町225-7

☎674-3380 FAX674-3066

お気軽にご相談ください

株式会社 齋藤綜建

リフォーム・サイトウ

028-674-3380

栃木県知事許可【般一27】第10752号

3

令和7年度 自治会長・民生委員児童委員名簿

2025/6/20 上河内地区民生委員児童委員協議会						
区分	No.	自治会名	自治会長名	電 話	民生児童委員名	電 話
東ブロック	1	上小倉	長嶋 俊	666-6298	井上 和之	674-2277
					橋本 京子	674-2551
	2	西ノ内	渡邊 修一	674-3695	手塚 朱里	674-3696
	3	東の内	高橋 誠	674-3681	手塚 庄三	674-2661
	4	下 組	豊寺 健剛	090-2672-9447	作間久美子	674-3017
	5	滝ノ原	亀田 和平	674-3870		
	6	西芦沼	小嶋 康夫	674-4119	中里 甫	674-3452
中央ブロック	7	東芦沼	安済 正一	674-4033	増淵 庸政	090-2308-1424
	8	原 組	齋藤 光男	674-3380	小野 典枝	674-2061
	9	松 田	齋藤 良美	090-1407-3703	加藤 薫	674-1529
	10	上 田	亀田 久男	615-7432	斉藤 良美	090-1407-3703
	11	金田東	小倉 隆夫	674-1787	石下 悦子	674-2308
					金田 和子	674-4391
西ブロック	12	西 組	田口 昌男	674-3161	阿部 中	674-1797
	13	中 組	横塚 有司	674-3449		
	14	宿 組	田崎 幸夫	674-2389		
	15	東 組	小野 充雄	674-3177		
	16	冬室上	阿部 剛久	674-2351	片庭由美子	674-2509
	17	冬室下	高橋 昇	674-3074		
	18	関 白	古橋 清美	090-4938-1983		
	19	山 田	手塚 和英	674-3763		
	20	謡 辻	手塚 信夫	674-3401	手塚 信夫	674-2247
	21	高間木	小林 操	674-3428		
	22	小 室	野澤 広司	674-3467		
	23	今 里	大森 和典	674-3544		
	24	金田西	岡 廣生	674-3976	齋藤 忠	674-2825
	25	免ノ内	市塙 欣弘	674-3181		
	26	高 松	桑久保俊彦	674-3635		
	27	松風台	宮崎 健児	674-4650		
					五十幡敦子	674-4806
					川口さとみ	674-1154
					齊藤 智子	674-1833
					露久保 恵	674-1658

有料広告

社会福祉の増進や子どもたちの健全育成を支援します。

かみかわち歯科クリニック

歯科 小児歯科 歯科口腔外科 審美歯科

診療時間

9:00 ~ 13:00	●	●	●	●	●	●	日・祝
15:00 ~ 20:00	●	●		●	●		

平日夜8時まで診療。お仕事や部活帰りでも安心!!

TEL 028-674-3705 宇都宮市中里町3001-7

Webはコチラ▶ <http://www.kamikawachi-dc.com>

MAP

中里原ゆづ公園

カワチさん

かみかわち歯科クリニック

セブンイレブンさん

自治センター

上河内中学校

運動場

上河内中央小学校

中里原交差点

いちばらファミリークリニック

地域 の 話 題

地域内交通からのお知らせ

令和6年度地域内交通へのご協賛、誠にありがとうございました。掲載は順不同となっております。

名取歯科クリニック様、すがや鍼灸整骨院様、半田クリニック様、JA 上河内支所様、はやさか眼科様、佐藤クリニック様、(株)オータニ様、矯正齋藤歯科医院様、船生整骨院様、早坂眼科様、手塚クリニック様、さくら市金融団様、富塚メディカルクリニック様、特別養護老人ホーム祥豊苑様、久保井水道街様高橋美容室 M 様、秋元理容室様、大岡理容所様、氏家皮フ科クリニック様、さくら産院様、(株)サンユー様、いちばらファミリークリニック様、かみかわち歯科クリニック様、ほたるの里梵天の湯様、まぐろ・うどん ゆるりや様

いろはゆずからのお知らせ

【フェスタ my 宇都宮 2025 に参加しました】



5月18日(日)、宇都宮城址公園にて開催された「フェスタ my 宇都宮 2025」に、上河内地区まちづくり協議会が参加しました。

参加4回目となる今回は、宇都宮白楊高校服飾デザイン科の学生さんによる作品に加え、栃木の草木染めを使い、水引でアクセサリを制作する作家さんとの新たなコラボも実現。いろはゆずのPR 活動に関心を持ってくださったことがきっかけとなり、素敵なお縁が生まれました。

また、上河内地区内の小学校の先生によるこぎん刺しの作品も並び、来場者からは「素敵!」「丁寧な手仕事ですね」と大変好評をいただきました。

併せて、11月に開催するウォーキングイベントの缶バッジデザインを手がける、栃木県内外で活躍する、宇都宮在住のアーティスト (ミュージラル・ウィンドウペインター)・MICHIKO MOTOKI さんの作品紹介も行いました。

上河内地区まちづくり協議会では、今後もこうした活動を通じて地域の魅力を発信していきます。このような活動をともに進めていただける「いろはゆずアンバサダー」も募集中です。興味のある方は、お気軽にお問合せください。

ムギナデシコの種子を無料配布します

西芦沼自治会では、令和5年度より休耕田を活用し、ムギナデシコの栽培を始めました。毎年5月上旬から6月上旬にかけて、淡いピンク色の可憐な花が一面に咲き誇ります。この取り組みを広げようと、今年も11月に採取したムギナデシコの種子を、10月中旬より希望される方へ無料で配布いたします。配布は上河内まちづくり協議会事務所にて先着順で行います。

ムギナデシコは、休耕田はもちろん、プランターや花壇でも手軽に育てられます。花のある暮らしを始めてみませんか?

有料広告



森永乳業 宅配専用 新商品

30年続くカルダスブランド からヨーグルトタイプが 新登場

森永 カルダス ヨーグルト

骨と腸をサポート

機能性表示食品

カルダス ヨーグルト

腸内環境改善

骨を強く! 大腸を丈夫に!

骨密度の維持 腸内環境改善

カルシウム・鉄分・ビタミンD・ミネラル

ご自宅にお届け! まずはお電話を

森永宅配ミルクセンター

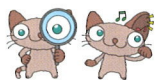
有限会社 平石商店

TEL:028-674-3350

HP:hiraishi-milk.com

4

5



地域の話題・お知らせコーナー



第11回 まちづくり協議会 会長杯ゴルフコンペ 開催



7月23日(水)、第11回まちづくり協議会会長杯ゴルフコンペが開催されました。

優勝は今里町の入江正夫さん、安定したプレーで見事栄冠を手に入れました。

上河内民俗資料館からの お知らせ

◎親子向け体験講座 【ランプシェード作りに挑戦】

日 時 8月23日(土) 9時30分～正午
会 場 上河内地区市民センター
対 象 市内在住の小中学生とその保護者
内 容 ミニひょうたんでランプシェードを作ります
詳しくは、「広報うつのみや8月号」をご覧ください

◎市民向け体験講座
【ゆず料理作り】

日 時 11月8日(土) 9時30分～正午
会 場 上河内地区市民センター 調理室
対 象 市内在住者
詳しくは、「広報うつのみや10月号」をご覧ください

【企画展】うつのみやの昭和 100年(仮)
期 間 10月4日(土)～11月30日(日)

[illegible]

地域の魅力 再発見！

第8回 絶景
羽黒山ウォーキング

日程 午前8時30分～午後2時00分（小雨決行）
コースによらずスタート時間・集合時間が異なります

令和7年11月30日（日）

集合場所 スタート 上河内地区市民センター 北館第2駐車場
ゴール ほたるの里 梵天の湯

駐車場は上河内中央小学校校舎・上河内小学校校舎をご利用ください

羽黒山コース 約10km	せざせろコース 約5km	ノルディックコース 2km～3km
参加費 大人 0,000円 子供 1,000円	参加費 大人 0,000円 子供 1,000円	参加費 中学生以上 1,000円
約10キロの食糧豊富な山並み めぐりながら、風景が広がる メーグルの森を堪能します。 紅葉と自然に包まれ、 ほたるの里の温泉へ。 ぜひお楽しみください。	専断を感じる風景に囲まれ たゆるやかなウォーキングを 堪能できる自然豊かな共に にお楽しみください。	宇都宮スポーツ財団による ノルディックウォーキング 指南を受けたいです ★3km未満です ★参加は中学生以上です

参加者特典

地元のグルメと温泉でお楽しみ
ほたるの里 梵天の湯入浴券・上河内梵天汁・上河内産米
オリジナルデザイン完歩賞状バッチ

協賛

- ・ほたるの里 梵天の湯
- ・宇都宮農業協同組合
- ・株式会社およりうま荘
- ・ストライドラボ

お問い合わせは、上河内地区市民センターまで
お申込みの方は、上河内地区市民センターまで
お申込み方法は下記をご覧ください

お問い合わせ先 上河内地区市民センター
電話番号 028-474-3153

2025 秋イベントご案内

楽しい催しが盛りだくさんです
ぜひご参加ください

上河内 秋まつり 11月1日(土)
絶景!! 羽黒山ウォーキング 11月30日(日)
イベントの詳細は順次ホームページや回覧
にてお知らせします。

発行回数・ページ数変更のお知らせ

いつも情報紙『上河内』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

2025年度より年間の発行回数を4回から3回へ、ページ数を8ページから6ページへ見直すこととなりました。

*新しい発行月：4月号・8月号・12月号

* ページ構成：全6ページ（カラー）

今後は、紙面をより厳選した内容でお届けし、地域の魅力やイベント情報、暮らしに役立つ話題を引き続き発信してまいります。

最新情報は、上河内地区まちづくり協議会ホームページ、いろはゆずホームページなどでご確認ください。これからも変わらぬご愛読を、どうぞよろしくお願いいたします。

2025年8月 情報紙『上河内』編集部

かみかわちの人口

居民基本台帳人口

令和7年6月末日現在

人口 9,397 人

男 4.731 人

女 4.666 人

世帯数 3.979 戸